

2025 年度第 2 四半期(2025 年7-9月期)鋼材需要見通し

2025 年 7 月 8 日
製造産業局金属課

●鋼材需要見通し

2025 年度第 2 四半期（7－9 月期）の鋼材需要量は 1,838 万トンとなる見通し。前年同期比▲4.2%、前期実績見込比+1.1%と微増の見通し。

建設業部門は人手不足や資材費高騰の影響が継続し、自動車分野は生産体制の回復後も需要に大きな盛り上がりは見られず、自動車分野を除く製造業部門も依然低調で下押し要因となる見通し。

① 国内需要
(建設業部門) 土木分野は、公共事業の予算措置は高水準を維持しつつも、資材費の高止まりを受け、鋼材需要は前年同期比微減の見通し。建築分野も人手不足や資材費高騰の影響を受けて計画の延期や縮小等が相次いでおり、前年同期比横ばいとなる見通し。
(製造業部門) 自動車分野は、需要の盛り上がりには欠ける状況で、前年同期比微増の見通し。産業機械分野は、外需が引き続き低調であり、前年同期比微増にとどまる見通し。

② 輸出
中国における日系自動車メーカーのシェア低下、東南アジアや欧州の経済減速に加え、日本に対する通商措置の影響も受け、前年同期比減少となる見通し。なお、中国における鋼材需給バランス悪化による周辺市場への影響、米国の関税政策の動向には引き続き注視が必要。

●粗鋼需要量
今期の粗鋼需要量は、2,011 万トン。前年同期との比較では▲2.3%、前期実績見込みとの比較では▲0.4%の見通し。

○2025年度第2四半期（7-9月期） 鋼材需要見通し

	鋼材計		
	普通鋼鋼材		特殊鋼鋼材
鋼材需要	1,838 万トン	1,454 万トン	384 万トン
前 年 同 期 比	(1,919) ▲ 4.2 %	(1,527) ▲ 4.8 %	(392) ▲ 2.1 %
前期実績見込比	(1,818) + 1.1 %	(1,447) + 0.5 %	(371) + 3.5 %
① 国内需要	1,229 万トン	954 万トン	275 万トン
前 年 同 期 比	(1,231) ▲ 0.2 %	(948) + 0.6 %	(283) ▲ 2.8 %
前期実績見込比	(1,207) + 1.8 %	(937) + 1.8 %	(270) + 1.9 %
② 輸出	609 万トン	500 万トン	109 万トン
前 年 同 期 比	(688) ▲ 11.5 %	(579) ▲ 13.6 %	(109) ▲ 0.3 %
前期実績見込比	(611) ▲ 0.4 %	(510) ▲ 2.0 %	(101) + 7.8 %

(参考)

○出荷等相当粗鋼需要量 2,011 万トン
前 年 同 期 比 (2,059) ▲ 2.3 %
前期実績見込比 (2,020) ▲ 0.4 %

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(6月末見込み) 620 万トン 在庫率 1.34 ヶ月
うち国内向け(6月末見込み) 505 万トン 在庫率 1.72 ヶ月

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)
注) 千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(お問い合わせ先)
製造産業局金属課長 鍋島
担当者: 鈴木、阿部、大田
電話: 03-3501-1511 (内線 3661~6)

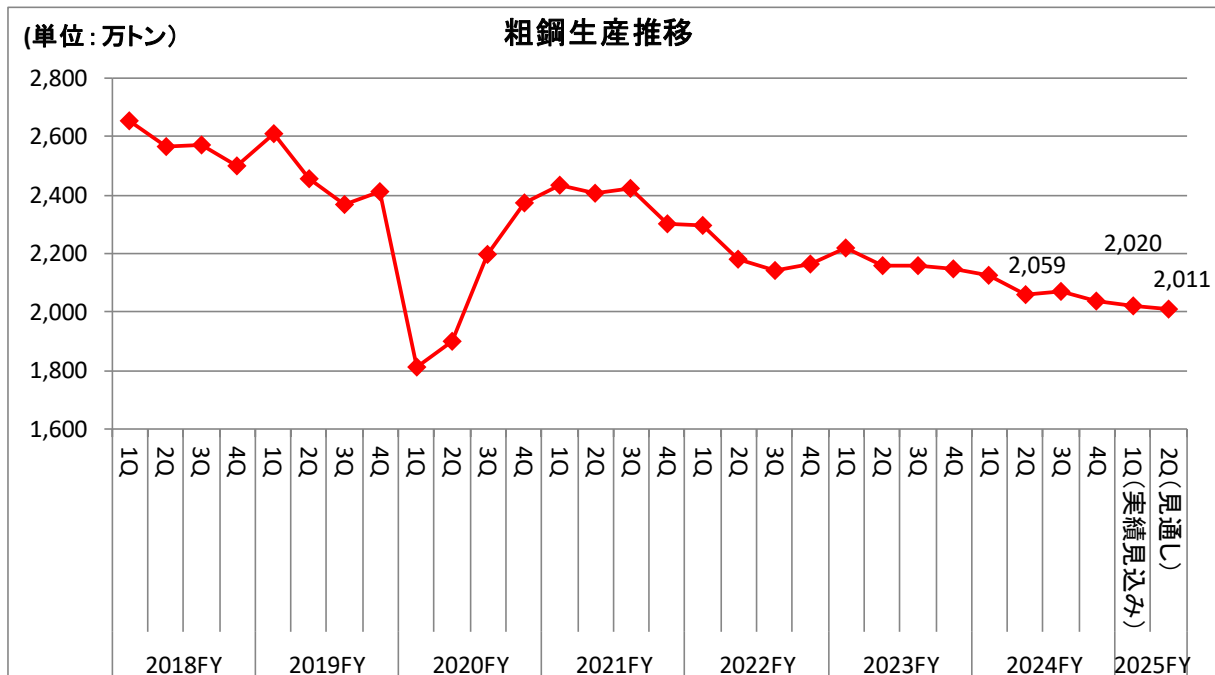
需要見通し参考資料（2025年度第2四半期（7-9月期））

1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1 Q	18,110	24,348	22,984	22,214	21,246	20,195
2 Q	18,975	24,075	21,820	21,557	20,591	20,110
3 Q	21,988	24,202	21,410	21,605	20,720	
4 Q	23,710	23,012	21,623	21,452	20,396	
合計	82,784	95,637	87,837	86,828	82,954	40,305

注1）2025年度第1四半期は実績見込み、2025年度第2四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

（単位：千トン）

部 門	2024年度2Q 実績	2025年度1Q 実績見込み	2025年度2Q 見通し	前年同期比	前期比
・ 建設	3,971	3,866	3,935	▲ 0.9%	1.8%
土木	1,372	1,316	1,358	▲ 1.0%	3.2%
建築	2,599	2,550	2,577	▲ 0.8%	1.1%
・ 製造業	5,509	5,504	5,605	1.7%	1.8%
造船	774	782	799	3.2%	2.2%
自動車	2,362	2,367	2,408	1.9%	1.7%
産業機械	939	948	952	1.4%	0.4%
電気機械	590	553	592	0.3%	7.1%
二次製品	409	422	410	0.2%	▲ 2.8%
容器	209	205	212	1.4%	3.4%
その他	226	227	232	2.7%	2.2%
合 計	9,480	9,370	9,540	0.6%	1.8%

注2）数量は需要関連統計等を基に推計。